

現代日本産業論

鶴 飼 信 一 教授

1. 担当教員の専門分野(研究領域)・現在の研究テーマ

小企業における創業・後継・熟練、産業集積の形成と活性化方策、生業の分析、など。詳細は大学ホームページ「教員活動情報」参照。

2. 指導方針

製造業を中心とするわが国産業の現状と将来について研究する。とりわけ産業の基盤を形成する中小企業の研究が中心となる。研究手法は、フィールドサーベイ、アンケート調査、文献研究など。なかでも中小企業経営者へのインタビューを重視している。産業集積における現場調査も積極的に行う。また、民間シンクタンクや地方自治体などと共同研究を行うこともある。

3. 学生に対する要望・その他

経済学、経営学、地域開発および産業関連統計データなどに関する基本的知識があること。また、現場感覚を重視しているので、企業や産業の実態を見極めようとする基本姿勢が求められる。したがって、あらかじめ具体的に特定の産業に関心を持っていることが望ましい。